

第2期 新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金申請書

様式1

京都府知事 西脇 隆俊 様

(申請日) 令和3年 月 日

※受付番号は、記入しないでください。

申請者についての情報	申請区分	1: 中小企業・団体 2: 個人事業主 ※いずれかに○				受付番号 ※					
	フリガナ										
	法人名										
	フリガナ							S: 昭和 H: 平成			
	【法人】代表者役職・氏名 【個人】氏名	代表者・個人性別	M: 男 F: 女	代表者・個人生年月日	年	月	日				
	【法人】所在地 【個人】自宅住所	〒 ※番地や建物名まで記載してください。									
	電話番号										
	担当者名					担当者電話番号					
	連絡先メールアドレス										
	常時使用する従業員数(人)			資本金(円) ※			法人番号 ※				
	※資本金及び法人番号は、申請者が法人の場合に記入してください。										
	申請する店舗数										

施設についての情報

1	<input type="checkbox"/> 本施設は、第1期(令和2年12月21日～令和3年1月11日)時短要請の協力金に申請済みです。														
	<input type="checkbox"/> 本施設は、第1期(令和2年12月21日～令和3年1月11日)時短要請の協力金への申請を行っていません。														
	フリガナ					営業許可番号		許可証上部の番号を記載							
	施設名称(店舗名等)														
	施設の種類の種類(別表1から記入)	コード			施設の種類の種類(具体的に記載してください)										
	所在地	〒 ※番地や建物名まで記載してください。													
		京都市 区													
	通常の営業時間	:	~	:	⇒	①時間短縮する場合の営業時間	:	~	:	⇒	②終日休業する場合は✓				
	<通常の営業日> ※前年の実績				<時短対応した期間>										
	2020年1月				⇒	2021年1月		時短対応した日数	→時短要請に応じた日(終日休業した日も含む)に「○」、定休日等の店休日に「定」を記入してください。(もともと21時まで閉店する日は空欄) ※前年と定休日等の店休日異なる場合には、理由書(様式4)を提出してください。						
	12月	13日	14日	15日		16日	17日						18日	12日	13日
	日	月	火	水		木	金						土	火	水
				営業日に「○」、定休日等の店休日に「定」を記入してください。											
※1月12日(火)午前0時から1月13日(水)午後12時までの間、定休日等の店休日を除く全ての営業日において、連続して時短要請に応じていただく必要があります。															
準備の都合等特別な事情があり、1月12日(火)から時短要請に応じることが困難な場合は、その事情を以下の記載欄に記載してください。その場合も、遅くとも1月13日(木)午前0時から時短要請に応じていただかなければ対象になりません。															
記載欄															

申請額 (1店舗当たり)	(日額)	(時短対応した日数)	4万円	×	日	=	万円
-----------------	------	------------	-----	---	---	---	----

【注】2施設(店舗)以上申請する場合は、別紙「様式1-1」を使用し、各施設(店舗)に関する情報を記入し、添付してください。

法人名又は 個人事業主氏名	
------------------	--

様式1-1

※2店舗以上ある場合は、この用紙を使用してください。

施設についての情報													
2	<input type="checkbox"/> 本施設は、第1期(令和2年12月21日～令和3年1月11日)時短要請の協力金に申請済みです。												
	<input type="checkbox"/> 本施設は、第1期(令和2年12月21日～令和3年1月11日)時短要請の協力金への申請を行っていません。												
	フリガナ								営業許可番号		許可証上部の番号を記載		
	施設名称 (店舗名等)								営業許可番号				
	施設の種別 (別表1から記入)		コード			施設の種別(具体的に記載してください)							
	所在地		〒 _____ ※番地や建物名まで記載してください。										
	所在地		京都市 _____ 区 _____										
	通常の営業時間			: ~ :			⇒ ①時間短縮する場合 の営業時間			: ~ :			②終日休業する 場合は✓
	＜通常の営業日＞ ※前年の実績						＜時短対応した期間＞						
	2020年1月						2021年1月						
12	13	14	15	16	17	18	⇒	12	13	時短対応 した日数	→時短要請に応じた日(終日休業した日も含む)に「○」、定休日等の店休日に「定」を記入してください。(もともとも21時までに閉店する日は空欄) ※前年と定休日等の店休日異なる場合には、理由書(様式4)を提出してください。		
日	月	火	水	木	金	土		日	火			水	
※1月12日(火)午前0時から1月13日(水)午後12時までの間、定休日等の店休日を除く全ての営業日において、連続して時短要請に応じていただく必要があります。													
準備の都合等特別な事情があり、1月12日(火)から時短要請に応じることが困難な場合は、その事情を以下の記載欄に記載してください。その場合も、遅くとも1月13日(木)午前0時から時短要請に応じていただかなければ対象になりません。													
記載欄													

申請額 (1店舗当たり)	(日額)	(時短対応した日数)	4万円	×	日	=	万円
-----------------	------	------------	-----	---	---	---	----

【注】

- ・複数施設(店舗)を申請する場合は、「様式1-1」に各施設(店舗)に関する情報(1施設(店舗)につき1枚ずつ)を記入するとともに、添付書類(「別表3」⑦～⑭)の表紙として使用し、1施設(店舗)ごとに提出書類をまとめて提出するようにしてください。
- ・「〇〇屋四条店」など、どの施設(店舗)分か分かるように記載してください。